

葉山港 地

神奈川県県土整備局
河川下水道部河港課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

☎045-210-1111(代)

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/div/0711/>



1. 概況

葉山港は、相模湾の東側に位置し、御用邸のある町として有名な三浦郡葉山町に所在している。自然の地形に恵まれた葉山港は、古くから沿岸漁業の港として発展し、昭和27年12月に葉山町が管理する第一種漁港に指定された。その一方、大正期からヨット愛好家に一部が使用されてきたことから、我が国ヨット発祥の地として知られるところとなり、昭和30年に本県で開催された国民体育大会でヨット競技が初めて取り入れられた際、ヨットハーバーとして必要な施設を整備し、昭和39年3月に地方港湾に指定したことで、神奈川県管理港湾となり、同年10月開催の東京オリンピックでは、サブハーバーとしての役割を果たした。

その後も、海洋レクリエーションの隆盛に伴うヨット・モーターボートの保管需要が増加したことを受け、「常時ヨット競技が開催できる拠点づくり」等を目標に平成6年に再整

備計画を策定し外郭施設・係留施設などの整備を行い、平成10年に開催された国民体育大会ではヨット競技会場に選ばれるなど整備の成果が認められるところとなった。また、再整備計画では「阪神・淡路大震災」を契機とした地域防災計画の見直しにより、大規模地震発災時の緊急物資等受入港に位置付けられたことから、新たな防災用の泊地及び耐震物揚場を整備した。これら、再整備計画に位置付けた施設は平成22年度までに主な整備は完了している。

さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のセーリング競技が江の島で開催されることにあわせて、湘南港で保管している一部既存艇の移動先として、新たな船舶保管地の整備や駐車場の立体化を実施したほか、日本代表選手の練習場所として利用され、大会の成功に寄与した。

なお、施設管理や利用手続等の管理業務は、指定管理者制度によって民間事業者が行っている。

3. 港湾施設

保 管 施 設			
区 分	棟数	面積・容量	
野積場	-	1,114.0㎡	

泊 地		
区 分	水深(m)	面 積 (㎡)
本港泊地	2.5	8,441.0
新港泊地	3.0	12,000.0
防災泊地	3.5	15,000.0

臨 港 交 通 施 設	
名 称	総延長 (m)
臨港道路	168.2

4. コンテナターミナルの概要

該当なし

5. マリーナ

区分 名称など	施設規模			収容能力				上下架施設 (能力、基数)	泊地水深 (m)	開設年度	関連施設	
	陸域 (㎡)	水域 (㎡)	防波堤延長 (m)	合計 (隻分)	陸上保管		水面保管					
					ボートヤード (隻分)	艇庫 (隻分)	浮棧橋 (隻分)					固定棧橋 (隻分)
㊤地方港湾葉山港 〒240-0112 三浦郡葉山町堀内50 ☎046-875-1504	8,864	20,441	361	447	370	-	77	-	斜路 ウインチ (1.5t、1基) レーランブ (4.0t、1基)	2.5 ～ 3.0	昭和39年	管理事務所 駐車場 船具庫

6. 緑地

区分 名称	面積(㎡) (植栽率-%)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
				利用施設	附属施設
先端部緑地	1,451	休憩緑地	令和元年度	便所1箇所	遊歩道
導入部緑地	1,206	休憩緑地	平成21年度	便所1箇所	遊歩道
駐車場脇緑地	400	修景緑地	平成12年度	-	遊歩道

7. 基地港湾

該当なし

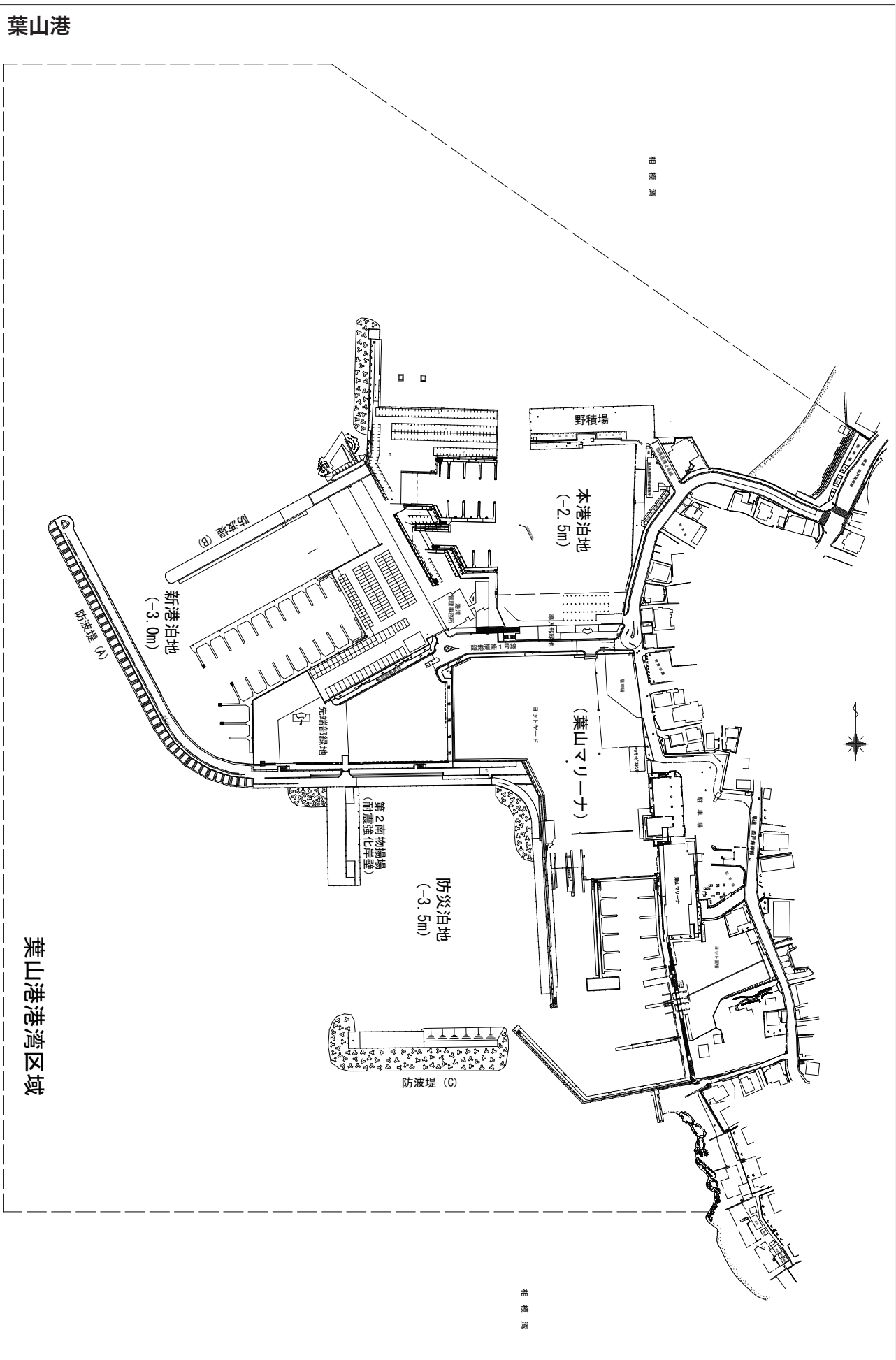
8. ポートサービス

該当なし

9. 関係出先官公署

該当なし

葉山港



葉山港港湾区域